

令和6年(2024年)7月18日

学生の皆さんへ

新型コロナウイルス感染症の罹患者が急増しています

全国的に新型コロナウイルス感染症の患者数が急増し、第11波に入ったとされています。大分県内でも、7月14日までの1週間に報告された患者数は、1医療機関あたり20.07人で、前週(11.43人)の1.76倍となり、6週連続で増加しています。

[感染症発生動向調査\(速報\) - 大分県ホームページ \(pref.oita.jp\)](https://pref.oita.jp)

現在、主流となっているのがKP.3という新しい変異株で感染力が強く、これまでの感染やこれまで実施してきたワクチン接種によって得られた抗体をすり抜ける性質(免疫逃避性)が強いとされています。大分大学においても、7月以降、COVID-19の罹患者が急増しており、今後、学内での感染拡大が懸念されます。室内の換気や手洗い、場面に応じた適切なマスクの着用等、基本的な感染対策を心掛けてください。

大分大学では、発熱や呼吸器症状(咳、鼻水、のどの痛み等)など何らかの体調不良を認める場合は大学への登学を控え、医療機関を受診し、結果を大学の公式ホームページから報告するようになっています。また、新型コロナウイルス感染症等の感染が明らかになった場合は、大学からの指示にしたがって、一定期間、登学を控えるようにしてください。

[新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ等への対応 | 国立大学法人 大分大学 \(oita-u.ac.jp\)](https://oita-u.ac.jp)

現在、発熱外来の時間帯を定めている医療機関が多いようです。必ず事前に電話をしてから受診するようしてください。